

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 24日

事業所名 シルビアンそらまめこども会

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---|--|----|-----|--|--|
| 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 4 | | 法令を遵守したスペースを確保しています。 | 学習時間やおやつの時間等、先に終えた児童の活動スペースを確保する。 |
| 2 | 職員の配置数は適切である | 4 | | 法令で必要とされる配置数を確保しています。 | 質の良い療育を行えるよう、職員の確保や、療育について学ぶ機会をつくります。 |
| 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 4 | | 玄関やトイレ等、段差部分に安全面確保の為に注意書きや、見守りや声掛け、必要であれば介助行い、安全面に配慮しています。児童の特性に配慮し、写真等を使用し、視覚支援を行っています。 | バリアフリー等の設備に関して、十分でない箇所があります。安全に過ごせるように環境設定の工夫に努めます。 |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 4 | | 子どもたちの発達の特性と活動内容を考慮して自由に動ける空間を設定し支援を行っています。活動後の掃除や、消毒洗浄を行い清潔を保っています。 | 現在、手の届く位置にハンドソープやタオルペーパーを置くスペースがなく、トイレの手洗い場は使用せず別の洗面台に移動して手洗いしています。今後はトイレ内で手洗いするよう改善します。 |
| 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 4 | | PDCAサイクルを意識した会議を行っています。今後も支援の向上に向け取り組んでいきます。 | |
| 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 4 | | アンケート結果を元に保護者の意向等を把握し、職員間で共有しています。今後も業務改善に繋げていけるよう努めてまいります。 | |
| 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4 | | 評価表の結果を踏まえて、業務改善に向けた見直しを行っています。また、ホームページにて公開しています。 | 保護者の意向を把握し、職員間で情報を共有することで、今後の支援の質の向上に繋げていきます。 |
| 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 3 | 1 | | 内部のみの話し合いに留まっている為、今後必要に応じて第三者による外部評価も実施し、業務改善に取り組んでいきたいと思っております。 |
| 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 4 | | 事業所内で事例を出し合い、支援について学ぶ機会を確保しています。 | 外部研修に全員が参加出来ておりません。職員が積極的に外部研修に参加できるよう努めていきます。 |

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----|--|----|-----|---|--|
| 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 4 | | 子どもと保護者のニーズを聞き取り、状況の把握に努めています。また、相談支援事業所からサービス等利用計画書を提供してもらい、必要時には関係事業所へ連絡し、情報収集を行い、課題を分析した上で児童発達支援計画を作成しています。 | |
| 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 4 | | アセスメントシートを用いて、支援に必要な情報をご家族よりお聞きして整備しています。日々の活動記録を分析し、評価を行っています。 | |
| 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 4 | | 支援に必要な各項目を盛り込み、具体的に支援内容を設定しています。また、それぞれの支援内容に沿って、具体的な内容で分かりやすく設定しています。 | |
| 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 4 | | 児童発達支援計画に沿った支援を行っております。また、課題、ニーズ等の変更や、計画書の見直しが必要な場合にはその都度見直しを行い、作成をするように努めています。 | |
| 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 4 | | チームで案を出し合い、前年度のプログラムや、その時期ならではの行事を参考にしながらプログラムを立てています。 | |
| 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 4 | | 室内活動・屋内活動・調理等様々な活動を計画し、実行しています。療育内容以外には季節に合わせた行事や活動を取り入れています。 | |
| 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | 4 | | それぞれの子どもごとの特性に合わせて、個別活動と集団活動を組み合わせたプログラムや、促し方を工夫しています。様々な成功体験を積み、自信につながるよう児童発達支援計画を作成しています。 | |
| 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 4 | | 午前中に活動内容をホワイトボードに掲示し、教材の準備等行っています。支援開始前に職員間で打ち合わせをし、その内容を共有して支援を行っています。全員が集まるのが難しい場合には、個別で話したり、ラインなどで伝える工夫をしています。 | 職員の勤務時間が違う為、直接話し合いの時間が持てない事もありますが、話し合いの場を設けて全員が情報を共有できるよう努力していきます。 |
| 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 4 | | 反省や気づいた点などがあれば、個別で伝達し、ラインなどで情報を発信し全職員で共有できるよう努めています。 | 毎回の打ち合わせは出来ていませんが、今後も必要な情報は情報共有に努めていきます。 |

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----|---|----|-----|---|---|
| 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 4 | | 日々の支援内容の記録を取り、その内容を職員間で共有し、子どもたちの成長や変化に応じて支援の変更、改善に繋げていけるよう努めています。 | |
| 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 4 | | 受給者証の更新月に計画書の見直しを行っています。その期間前に課題やニーズ等の変更や、計画書の見直しが必要な場合にはその都度見直し、作成するよう努めています。 | |
| 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 4 | | 児童発達支援管理責任者が出席し情報を共有できるよう努めています。 | 児童発達支援管理責任者だけでなく、今後は担当者も出席し情報共有に努めていきます。 |
| 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 3 | 1 | 相談支援専門員からサービス等利用計画書を提供してもらい、困難時など必要な時には、家族や関係機関と連絡を取り合い連携した支援を実施できるよう努めています。 | |
| 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 2 | 2 | 重度心身障害児を受け入れた際は、関係機関や保護者と連携を取り、安全な支援に努めています。 | 現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どものご利用はありません。 |
| 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | 1 | 3 | | 現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どものご利用はありません。 |
| 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 4 | | 送迎時などに支援内容等の情報共有を行い、相互理解を図れるよう努めています。また、困難時など必要な時には、関係機関と連絡を取り合い連携した支援を実施できるよう努めています。 | |
| 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 3 | 1 | 就学にあたって現在の状況や支援内容について保護者や相談支援専門員等へ情報共有し、保護者や相談支援専門員を通じて、小学校や特別支援学校と情報共有、相互理解を図れるよう努めています。 | |
| 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 2 | 2 | 困難時など必要な時には、担当者会議を開催し、関係機関と連絡を取り合い連携や助言を受けることができるよう努めています。 | |
| 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 1 | 3 | | コロナウイルスの影響で控えています。今後、状況をみて交流等計画していきたいと思えます。 |
| 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加している | 1 | 3 | | 現在、参加できておりません。今後、可能な限り参加できるよう努めていく予定です。 |

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----|--|----|-----|---|--|
| 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 4 | | 連絡帳や送迎時の申し送り、必要に応じて電話でお伝えして、発達の状況や課題についての共通理解を心がけています。 | |
| 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 3 | 1 | 児童の近況や、課題に対する支援、対応、子どもへの関わり方等についてお伝えしています。必要に応じて介護方法の指導を行っています。 | |
| 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 4 | | 契約時に重要事項説明書と利用契約書に記載されている項目に沿って説明を行っています。 | |
| 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 4 | | 1年に1回計画書を作成し、保護者へ説明を行い、同意を頂いています。基本的に、計画書は1年に1回見直しを行います。必要に応じて見直し作成しています。 | |
| 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 4 | | モニタリング時や普段からの連絡帳、電話での相談に応じ、必要な助言と支援を行えるよう努めています。迅速な対応を心掛け、相談内容に応じ適任のものが対応しております。また、相談窓口を設けるとともに、重要事項説明書にも記載しています。相談があった場合には助言や支援を検討実施できるよう努めています。 | |
| 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 1 | 3 | | コロナウイルスの影響で開催できていません。今後、状況を見て計画したいと思います。 |
| 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 4 | | 相談窓口を設けるとともに、重要事項説明書にも記載しています。また、迅速な対応を心掛け、相談内容に応じて適任のものが対応しております。相談があった場合には助言や支援を検討実施できるよう努めています。 | |
| 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 4 | | 活動の概要や行事予定等を記載した通信を、子どもや保護者、関係機関等に配布しています。また、毎月のスケジュールを記載した予定表も作成し配布しています。 | |
| 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 4 | | 秘密保持及び、個人情報保護法に関する勉強会を行うことで、従業員へ個人情報の取扱いについて十分注意喚起を図っています。 | |

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----|--|----|-----|---|---|
| 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 4 | | 保護者と相談しながら、各児童に合わせて、より良い伝達方法を考え実践しています。子どもの特性を十分に把握した上で、丁寧な話し方をする、心や思いを汲み取る努力をするなど、意思疎通や情報伝達のための配慮をしております。また保護者とは連絡ノートで連携を図っていますが、ノートでは不十分な時には電話や直接お会いした際にお伝えしています。 | |
| 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 1 | 3 | ハロウィン等の行事で、地域のお店に依頼して、交流する機会をつくっています。 | コロナウイルスの影響で控えています。今後、状況を見て計画したいと思います。 |
| 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 3 | 1 | マニュアルを作成しています。職員に対しては定期的にマニュアルの研修を行っています。 | 保護者への周知が出来ていないため、今後は保護者へも周知できるよう努めています。また、マニュアルの見直しや、マニュアルの研修だけでなく、定期的に訓練の実践を心がけます。 |
| 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 4 | | 防火管理者を設置し、定期的に火災等の訓練を実施しています。児童に不安を与えないよう、楽しみながら消火器の使用方法なども学び、体験を行っています。 | |
| 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 4 | | サービス提供開始前に保護者から聞き取りを行い、状況の把握に努めています。また、必要な時には関係事業所へ連絡し、情報収集を行い状況確認を行っています。 | |
| 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 4 | | サービス提供開始前に保護者から聞き取りを行い、状況の把握に努めています。 | |
| 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | | マニュアルを策定し、報告等が迅速に行えるようにしております。また、事例をすぐに記録し、職員間で共有し、対策を検討するなどの体制をとっています。 | |
| 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 4 | | 定期的に虐待防止委員会の開催があり、そこで学んだ事などを用いて事業所内で研修を実施しています。虐待防止法を理解し職員が共通の認識を持ち、虐待防止に取り組んでいます。 | |
| 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 3 | 1 | 現在、身体拘束を行うに値する児童はいませんが、必要がある場合には、虐待防止法を理解して、共通の認識を持ち、身体拘束を行うときの留意点を踏まえて計画します。 | |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。